

モニタリングポスト田野局の移設について

令和6年5月20日

佐賀県環境センター

1 はじめに

佐賀県が設置しているモニタリングポスト測定局（26局）のうち、田野局（発電所の南方約10.5 km）については、唐津市所有の土地に局舎を設置し、測定を行っていましたが、唐津市の都合により令和6年度中に移設が必要となりました。そのため、移設先を検討し、現在、下記の地点で移設に向けた準備を進めています。



国土地理院タイルより作成

2 移設概要

現在の局舎及び測定機器（電離箱式検出器、気象観測計など）は、継続して移設先でも使用します。

なお、検出器の測定位置（高さ）は現状と同じ地上から1 mの高さとします。

◇工事期間：令和6年10月～令和7年3月まで（予定）

◇周辺環境等：移設先は高串漁港内（現在、空き地）津波浸水想定における浸水域外



3 移設期間中の測定について

移設工事に伴い、現在の測定機器を停止させる期間（約1か月を予定）については、連続監視に支障が生じないように、現在の局舎位置で可搬型モニタリングポストによる代替測定を行います。

なお、移設先の空間放射線量率をサーベイメータで測定し、敷地内で特異的な空間放射線量率を示す地点がないことを確認しています。

また、移設による影響の有無を把握するため、移設先での土壌、基礎のコンクリートのサンプルを採取し、評価します。

以上